

令和6年度高志中等教育学校5学年フィールドワーク 提案書作成要項

令和5年11月13日

新潟市立高志中等教育学校

1 フィールドワークのねらい・テーマ

- ・ 個人探究における探究テーマの深化のために、企業や大学などを訪問し、学びを深める。
- ・ これまでの総合的な学習及び探究活動で学んできたことについて視野を広げ、何をさらに学ばなければならないのかをフィールドワークで発展させる。
- ・ 新潟と他都市の比較を通し、自分が住んでいる地域の魅力を再発見するとともに、新潟の将来像についての考えを深める。
- ・ 平和学習を通し、我々が今後の社会で何を大事にし続けなければならないかを考える。

2 フィールドワークでの活動について

(1) 大学や企業等の研究者や個人とのかかわり

- ・ 生徒の探究テーマに応じた調査やインタビューなどができる活動の設定
- ・ 様々な社会課題の解決に向けて取り組んでいる行政・大学及び民間企業との調査活動の設定

(2) 平和・防災学習のできるフィールドの確保

- ・ 浦上天主堂や熊本県内などで現状を知り、平和に関する意識を高める活動の設定

(3) 文化や環境を知るための班別自主研修の設定

- ・ 地方大都市で習慣、文化、建造物などを知る班別自主研修の設定

3 提案書の作成

(1) 様式

- ①A4版 横 15部提出
- ②宿泊先・見学先（候補地・施設）のパンフレット等を15部提出

(2) 提出内容

- ①旅行の行程表（時刻・宿泊先・活動を明記する）
- ②代金内訳書（交通費・宿泊費・食費・入場料等・諸経費・その他の添乗料保険料等を明記する）
- ③各種活動（研修）のプラン・モデルコース（施設、企業、大学訪問など）
- ④事故防止・安全対策・保険

(3) 条件

- ・ 費用は15万円程度で計画すること。

- ・現地までの移動手段、現地での交通手段・宿泊施設が確実に確保されていること。
- ・テーマに基づいた追究型の学習プランが含まれていること。
- ・事前学習の段階から事後学習まで、当校と協力して準備にあたること。（現地企業へのアポイント取りを含めた調整など）
- ・出発地から複数の添乗員が同行可能であること。
- ・修学旅行中の保険に加入すること。
- ・天候不順等での飛行機が飛ばない場合の対応が適切である。

(4) 提案のポイント

- ◎フィールドワークのねらい・テーマにもとづき、生徒たちの課題探究活動が可能となるような活動及び取組を盛り込む
- ◎九州地方に在住の留学生あるいは外国人の方との英語を用いた平和や生き方、環境等のテーマに関する小グループでのディスカッション場面の設定を盛り込む。
- ◎過去の実績を基に、具体的にどのような方面でどのような活動ができるかを明記する。
- ◎交通機関は安全面・衛生面・生徒管理の面で安心して利用できるとともに、効率よく移動できる手段である。
- ◎ホテルは安全面・衛生面・生徒管理の面で安心して利用できる施設である。
- ◎感染拡大等の事情により当日の実施が困難な場合の対応が適切である。
- ◎添乗員は経験が豊富であり、現地の情報に精通している。

3 提案書の取扱い

- (1) 提案書提出後の記載内容の追加及び変更は認めない。ただし、選定作業に必要なものを選定委員会追加提出を求めることがある。
- (2) 提案書は返却しない。
- (3) 提案書は複製する場合がある。
- (4) 提案書は取扱旅行社の選定以外には使用しない。
- (5) 提案書は新潟市情報公開条例に基づき、公表する場合がある。